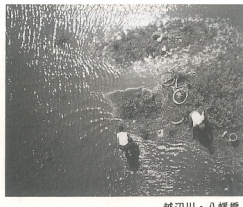


越川	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
調査地点	堀山町 堀山町上流	堀山町 堀山町大橋	堀山町 黒石橋付近	堀山町 中央公民館前	堀山町 赤沼	堀山町 堀山町	堀山町 堀山町	堀山町 堀山町	堀山町 堀山町	堀山町 堀山町	堀山町 堀山町
COD	4 (2)	0	5	5	5	5 (2.5)	5	5 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)
PH	8.0 (8.5)	8.5	9.0	8.0	7.0	7.0 (8.0)	7.0	7.5 (8.5)	8.0	8.0	8.0
NH4	0	0.5	1.0	1.0	0.5	0	0.5	0.5	0	1.0	0
界面活性剤 におい	0.2	—	—	—	—	0	—	0	0.1	0.1	0.1
にごり	ほとんどなし	若干	若干	若干	若干	なし	若干	濁っていた	ややあり	なし	ややあり



越川・八幡橋

越川	A	B	C	D	E	F	G	H	
調査地点	越生町 黒山	毛呂山町 前久保 松原下	堀山町・坂戸 分合 分合	東松山・坂戸 同様の取 柄の上流	東松山・坂戸 国道407 高松橋	坂戸市 赤尾 坂戸橋	川島町・坂戸 都幾川合流下 八幡橋	川島町・坂戸 都幾川合流下 安物橋	川島町・坂戸 都幾川合流下 安物橋
COD	0 (1)	5	2 (3)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	2 (10)	3 (1)	3 (1)
PH	8.5 (8.5)	8.5	8.5 (7.5)	8.5 (8.0)	8.0 (7.5)	8.0 (7.5)	8.0 (7.5)	7.8 (8.0)	7.8 (8.0)
NH4	0.2	0.5	0	0	0.25	0.25	0.25	0.1	0.1
界面活性剤 におい	0.1	0.1	0	0	0.1	0.1	0.1	0.8	0.8
にごり	なし	なし	なし	なし	少々さい (生さい)	なし	なし	なし	なし
にごり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	濁度3.0cm	濁度3.0cm

高麗川	A	B	C	D	E	F	G	H
調査地点	日高市 高麗橋上流	日高市 中野田下流	日高市 中野田下流	日高市 中野田下流	日高市 中野田下流	日高市 中野田下流	日高市 中野田下流	日高市 中野田下流
COD	5	2 (2)	2 (4)	1	2 (2)	2 (2)	0 (0)	2
PH	8.0	8.5 (8.5)	7.5 (8.5)	8.5	8.0 (8.0)	9.0 (8.0)	7.5 (8.5)	8.5
NH4	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.5	0.25
界面活性剤 におい	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.5	0.2
にごり	なし	なし	なし	なし	なし	くさい	なし	なし



高麗川

飯盛川	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
調査地点	鶴ヶ島市 鶴ヶ島高校近 くの地蔵池	ハートモニ 上流	ハートモニ 下流	鶴ヶ島・坂戸 弁	天狗橋	支流の頭 電電池	公園橋	コンドミニア ム飯盛川	坂戸市 石井 注連橋	坂戸市 石井 注連橋
COD	1.0 (10)	1.0	<5	5 (3)	1.0 (3)	0 (7)	1.0 (100)	1.0 (10)	1.0 (10)	7.3
PH	8.5 (6.5)	8.0	8.5	8.0 (7.5)	8.5 (7.5)	6.5 (6.5)	7.5 (7.5)	7.0 (6.5)	7.3	7.3
NH4	0.5	0.5	0.5	5.0	2.0	0.5	4.0	5.0	—	—
界面活性剤 におい	0.1	0.2	<5	2.0	5.0	0.2	2.0	5.0	—	—
にごり	あり	なし	洗剤排水の にごり	臭い にごり	臭い にごり	臭い にごり	臭い にごり	臭い にごり	臭い にごり	臭い にごり

大谷川	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
調査地点	鶴ヶ島市 大谷川谷	沼下	大橋公民館前	鶴ヶ島児童 公園前	富士見 ハイツ前	川越市 大谷川 合流点 <1.0 (10)	工業団地の 下水処理	鶴ヶ島市 逆さ水	給食センター上 底谷7丁目 若原駅前	川越市 小野川との 合流点
COD	5 (5)	5	2.0 (10)	5 (20)	<5 (20)	<5 (20)	5	2.0	5 (3)	5
PH	7.5 (7.1)	7.0	7.0 (7.0)	8.0 (7.6)	8.0 (7.1)	8.0 (7.5)	8.5	7.0	7.0 (7.0)	7.5
NH4	0	0.5	1	2	5	10.0	0.5	0.5	2.0	2.0
界面活性剤 におい	0.2	0.1	5以上	5以上	1.0	1.0	0.5	0.1	1.0	0.5
にごり	少しあり	少しあり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり	強い 臭い にごり

小野川	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
調査地点	飯盛市 宮沢	日高市 東松山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋
COD	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
PH	8.5	7.0	8.0	8.0	7.8	7.5	8.0	8.3	8.0	7.5	7.0	6.0	8.2	8.5
NH4	0.1	0.3	0.5	1.6	4.0	0.4	0.2	0.2	0.2	0.4	0.1	0.1	<0.1	<0.1
界面活性剤 におい	—	0.3	—	—	<0.1	0.1	—	—	<0.1	—	—	—	—	—
にごり	中程度にごり	なし	中程度にごり	中程度にごり	中程度にごり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

小野川	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
調査地点	飯盛市 宮沢	日高市 東松山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋	日高市 下流山 堀向橋
COD	0 (2)	1.0	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)	5 (10)
PH	8.0 (8.5)	8.5	8.5 (8.5)	8.0 (7.75)	7.5 (7.75)	8.0 (7.75)	8.5	8.5	8.5	8.5	8.5	8.5	8.5
NH4	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
界面活性剤 におい	—	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
にごり	<30cm	なし	少しとんで	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

荒川流域 一斉水質調査 マップ

入間川水系
(荒川水系は裏面)

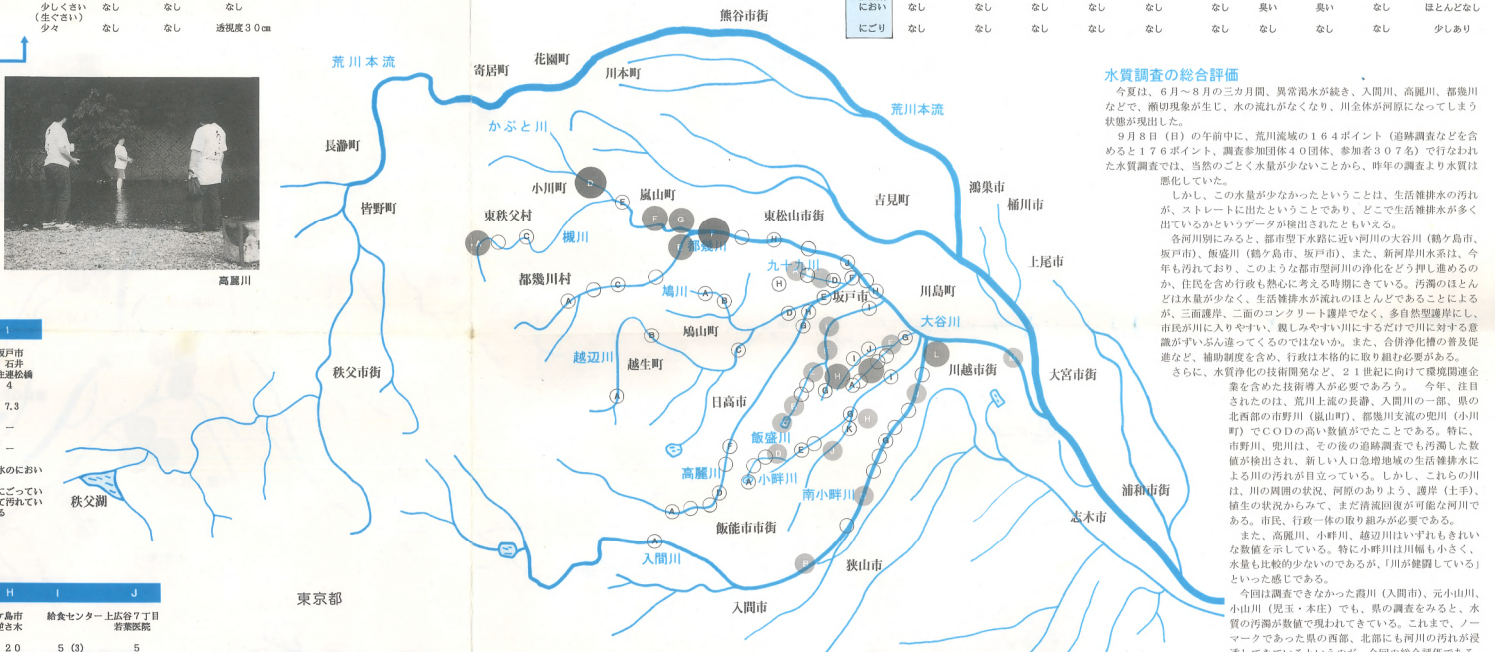
実施日: 1996年9月8日(日) AM10:00開始

※COD, Phのカッコ内数値は昨年10月1日調査数値

※地図内の○はCOD値 (ppm)

(A,B,Cは位置不明、明示していない場合もあり)

○ = 0~5 ppm ● = 11~20ppm
○ = 6~10ppm ● = 21ppm以上



入間川・田島屋敷



東松山市役所
前に集合
(東松山)

川越	観水公園 農業用水の堰	観水公園 ため池
COD	4	5
PH	8.0	7.5
NH4	0.1	0.2

水質調査の総合評価

今夏は、6月～8月の三か月間、異常高水が続き、入間川、高麗川、都幾川などで、瀬川現象が生じ、水の流れがなくなり、川全体が河原になってしまいう状態が現れた。

9月8日(日)の午前中に、荒川流域の164ポイント(都路調査などを含めると176ポイント、調査参加団体40団体、参加者307名)で行なわれた水質調査で、当然のごとく水量が少ないことから、昨年の調査より水質は悪化していた。

しかし、この水量が少なかったということは、生活排水の汚れが、ストリートに出たということであり、どこで生活排水が流出しているかというデータが抽出されたことにも留意。

各河川別にみると、都型排水路に近い河川の大谷川(鶴ヶ島市、坂戸市、飯盛市、川越市)、また、新河岸川水系は、今年も汚れており、このような都市型河川の浄化をどう押し進めるのか、住民を含め行政も熱心に考える時期にきている。汚濁のほとんどは水量が少なく、生活排水が流れるのほとんどであることによるが、三面排水、二面のコンクリート護岸でなく、多自然型護岸にし、市街地に入りやすい、観しやすいうちにするなどに対策を講ずる必要がある。また、合併浄化槽の普及促進など、補助制度を含め、行政は本格的に取り組む必要がある。

さらに、水質浄化の技術開発など、21世紀に向けて環境関連企業を含めた技術導入が必要である。今年、注目されたのは、荒川上流の長瀬、入間川の一部、県の北西部の市野川(飯山町)、都幾川支流の豊川(小川町)でCODの高い数値がでたことである。特に、市野川、豊川は、その後の追跡調査でも汚濁した数値が抽出され、新しい人口急増地域の生活排水による川の汚れが目立っている。しかし、これらの川は、川の周囲の状況、河原のありよう、護岸(土手)、植生の状況からみて、まだ清濁回復が可能な河川である。市民、行政一体の取り組みが必要である。

また、高麗川、小野川、越辺川は、いづれもきれいな数値を示している。特に小野川は川幅が小さく、水量も比較的少ないのであるが、「川が健闘している」といった感じである。

今回は調査できなかった霞川(入間市)、元小野川、小野川(児玉・本庄)でも、県の調査をみると、水質の汚濁が数値で現れてきている。これまで、ノーマークであった県の西部、北部にも河川の汚れが浸透してきているというのが、今回の総合評価である。



入間川八ッ瀬大橋にて